(тш/		1 /	%21一尺子	万 尹 木 们 區 2				十八人	24 +	<u>о д</u>		TFIX		
事務事業	□サービス部	総務	-11 職員研修	事務										
No./名 称	■支 援 部	1 "												
主管課	職員課			関連課										
分野名	行財政運	営												
目標 (目標値)	新しい時代の創造に向け、チャレンジ精神あふれる職員を育成する													
人口等の	データ区分	2	23年度	2	22年度		2	1年度			備	考		
データ	人口	17	77,204人	17	77,161人		170	6,669人	•1	 5年4月	1日			
	世帯数	79	,217世帯	78,	78,812世帯			78,131世帯			(住民基本台帳)			
	事業の対象者数	1	1,410人	1	1,400人			400人						
運営資源	決算値(千円)		6,066		7,432		6	,006						
状 況	(国・県)													
	(負担金等)													
	(一般財源)		6,066		7,432			6,006						
	人員配置数		1.5		1.5			1.2						
	人 件 費(千円)		12,773	1	12,978			11,207						
	協働の													
	パートナー													
事務事業	総事業費(千円)		18,839	2	20,410			17,213						
運営経費	市民1人当 りの経費(円)		106		115			97						
	対象者1人 当りの経費(円)		13,361		14,579			12,295						
ベンチマーク	団体名⇒													
(県内外自治体														
や民間団体と														
の比較値)														
指標		評価	年度	21年度	22年度	Ę	23年度		24年度		最終年	度(年度)		
各種研修受講者数		×	目標値		2,500人		2,500人		2,500人		2,500人			
◎目標を達成 ○目標に向かって前 進 ◆株ぱい ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			実績値	1,343人	1,343人 2,249人		2,106	(
評価のポイント														

	評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。		事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
		③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した 場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

ヤ争来に含まれる小争来の計画(マ旭が争来の似安は表面)											
小事業名	H23決算値	評価			西の視点を参照)	⇒	方向性		·拡大 B:5 縮小 E:廃		:改善・見直し
	4,762千円	①効率性	〇 ②妥当性	○ ③有効性(○ ④公平性 ○	⇒	□A	■B	□С	□D	ΠE
職員研修事務	事業の概要	各種研修の	の実施、自主研	「修に助成							
	1,304千円	①効率性	〇 ②妥当性	○ ③有効性(〇 ④公平性 O	⇒	□A	■B	□С	□D	□E
研修旅費	事業の概要	各種派遣	研修等受講に係	半う旅費							
		①効率性	②妥当性	3有効性	④公平性	⇒	□A	□В	□с	□D	□E
	事業の概要										
		①効率性	②妥当性	3有効性	④公平性	⇒	□A	□В	□С	□D	□E
	事業の概要										
		①効率性	②妥当性	3有効性	④公平性	⇒	□A	□В	□с	□D	□E
	事業の概要										

事務事業の課題及び取組状況

	H23年度の課題	職員の意識改革の推進及びコンプライアンス意識の向上が求められている。
部	果題解決のための取組	職員研修制度ガイドブックに重点項目として掲げ、研修内容の充実を図った。また、接遇リーダー育成のための研修を実施した。
	未解決の課題	より一層の意識改革、コンプライアンス意識の向上が必要である。

中事業の評価と今後の方向性

要 (要改善=△(評価の視点を参照)	①効率性	0		A: 充実・拡大 B: 現状継続C: 改善・見直しD: 統合縮小 E: ß	· 隆止·休止	※口事業完了	
		②妥当性	0	今後の	更なる研修内容の充実を図り、コンプライアンス意識及び CS意識の向上を目指す。	1	課長等名	
		③有効性	0			В	職員課担当課長	
		④公平性	0				服部 計利	

(2面) 個別事業の概要 (単位:千円)

(2回) 恒別事							(単位:十円 <i>)</i>
小事業名		ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価	結果
		507	各種研修報償費	4,192	3.055	■適切 □]見直し余地あり
			研修用消耗品費	420			見直し余地あり
			派遣研修等負担金	1,340			見直し余地あり
	÷	507	自主研修助成金	465	213	■適切 □]見直し余地あり
	主な個別事業						
	個						
	別						
職員研修事務	事						
	業						
		508	派遣研修旅費	1,374	1 304	■適切 □]見直し余地あり
		300		1,374	1,304	■ 10 9) L	1元臣(示地の)
	土						
	は個						
研修旅費	멘						
	主な個別事業						
	業						
	~						
						□適切 □]見直し余地あり
	主						
	主な個別事						
	個						
	別事						
	争業						
	未						
						□適切 □]見直し余地あり
	主						
	な						
	主な個別事						
	別						
	事						
	業						
						□適切 □]見直し余地あり
	ŧ						
	たな						
	個						
	主な個別						
	事						
	業						
			l .		1	<u> </u>	